

イベント需要に向けてハロウィンカラーに彩る 花ハスの産地で蓮台をカラフルに色付け作業

愛西市のJAあいち海部早尾紅蓮組合は、蓮の蓮台（れんだい）の出荷に向けて色付け作業を行います。愛西市は、花ハスの産地であると同時に、蓮台の出荷も盛んに行っています。近年はクリスマスやハロウィンでの需要を見込んだ色付き蓮台の出荷に取り組んでおり、昨年は12,000本を出荷しました。

今回は、生産者が乾燥させた蓮台をハロウィン用に金、銀、赤、緑、オレンジ、紫の6色に色付けして出荷します。作業は2日行い、約16,000本の蓮台を出荷する予定です。

蓮台とは

蓮の蕾が開花した花の中心部にできる花托（果托）を「蓮台（れんだい・はすだい）」と呼びます。たくさんの穴にはもともと種が入っており、特徴的な形をしているため生け花などでも使用されます。



▲色付けされた蓮台



▲蓮台に着色する様子

JAあいち海部の花ハス

組合：JAあいち海部早尾紅蓮組合
組合長：秋田 真吾（あきた しんご）さん
栽培地域：愛西市
栽培面積：54アール
栽培戸数：10戸
品 種：茶碗バス

【メディア対応日】

開催日：令和6年9月20日（金）・24日（火）

時間：午前9時00分～

場所：JAあいち海部 れんこんセンター（愛西市早尾町晩稻場36-1）

【お問い合わせ】

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：藤原）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：https://www.ja-aichiama.com/

